



株式会社ツナミ <http://tsunami-studio.jp>

Super resolution Mastering



ツナミについて

[Http://tsunamistr.jp](http://tsunamistr.jp)

使い手を想う繊細な心遣いにより生み出される一つ一つの製作物は、たゆまぬ努力とこだわりぬいた技術によってその息吹きを吹き込まれています。常に品質、心地、耐久性の研究を続け、そのひたむきさが作品の寿命を延ばしているのです。日本の職人は、見えないところにも手をかけ、実直な物を作り上げることを誇りとしてきました。

「基本に忠実な技術こそ本物の技術であり、技術志向に傾くことなく、常に音質を最重視する技術こそ本物の技術である」という理念に基づく、“綿密な理論検討と正確な実験に裏付けられた工学的アプローチ”の手法をハイエンドオーディオにふさわしいシステムを提供する。

「我々が持つ最高の技術開発力を使って、我々ができる最高のもの」を目指したものです。自らの技術理論を実践するための新境地を見出した創業者と、その思想と哲学を受け継ぐエンジニアたちの、決して妥協を許さぬ技術への探究心が、

「ツナミ」というブランドの存在そのものなのです。

SRCD

Super resolution Mastering

Super Resolution Compact Disc (略称SRCD) は、株式会社ツナミが開発した、高音質音楽CDのマスタリングと製作管理プロセスのひとつ。

「我々が持つ最高の技術力を使って、オリジナルマスターに込められた音を最高の表現力で届けたい」

という理念の元に開発されたCD制作過程の高精度なデジタル音声超解像プロセス。

あくまでもCD規格内での高音質化技術であり、よって既存の全てのCDプレーヤーで再生可能である。次世代CDとは関連性は無い。

オリジナルマスターから制作すること、熟練したマスタリングエンジニアの高度なノウハウ、ツナミの持つ「ESD」と「EXD」デジタル音声超解像システム、「波動エンジン」高安定電源とクリーンな電流供給、「波動伝導体」Super PCOCCケーブル、「波動発振器」超高精度GPS基準・ルビジウムマスタークロック等による高音質デジタル音声超解像技術。

SRCDは想像以上に時間・手間暇を掛け、手造り品に相当する優れた音源です。

オリジナル・マスターテープの持つ温かさ、音の厚み、空気感、アコースチック

で細かなニュアンスを表現する楽器の音色などが

LP以上にオリジナル・マスターに忠実に表現されていることである、まさに芸術以外の何ものでもない。





3つともえ！波動振幅防御壁、波動電気収束体、波動慣性制御システム、
究極のケーブル、「波動伝導体」シリーズ



演奏者の意志を感じ取るかのような
アグレッシブなレスポンスを提供します。
圧倒的な静寂感は、音楽ソースに潜む
演奏前の気配さえも窺えるほどです。

先進性と創造性を併せ持つテクノロジー、
更に素材、構造のすべてに妥協を許さない
強い意志とスピリットから生まれる
オリジナルな世界観と魅力。

ツナミに秘められたポテンシャルを
如何なく発揮させるため、
幾度となくテストを繰り返しました。
こうしてトータルプロデュースされた、
プラグとケーブルの組み合わせにより、
飛躍的なパフォーマンスを発揮する
「波動伝導体」、いま、誕生したのです。



TSUNAMI

00150

ツナミ「波動エンジン」と「P.S.E.P」電源ラインにおけるノイズ対策技術

電源ループを経由して家庭用電源から入ってくる外来ノイズは、アンプの暗騒音レベルを押し上げて静寂感を損ないます。特にコモンモードノイズは音声信号に影響を与え、音像の大きさと定位を不安定なものとして臨場感までもあいまいなものにしてしまいます。

画期的な「波動融合技術」を主体として、「波動浄化」と呼ぶ超高性能ノイズ除去方式、広帯域減衰力、双方向性シルードなど特性によって、可聴域の20~20KHzから4G以上の超高周波数領域まで、業界随一のコモンモード、ノーマルモードノイズ信号対雑音比を持ちます。デジタル機器などからのノイズ成分や外部雑音を一切よせつけない、優れた妨害排除能力を備えています。平均-130dB以下のノイズレベル、驚異の高純度エネルギーを供給、オーディオや映像機器の音質・画質を大幅にアップ・グレード、暗騒音を押しさえ、真空管アンプ特有の静寂感を維持しています。

さらに新次元のアルゴリズムで、従来不可能とされていた瞬間送出電流がシミュレーション上驚異の性能を実現しました。体験したことのない瞬発力と微小信号の再現性をお楽しみください。



